2019年11月1日

高分子学会会員各位

公益社団法人 高分子学会 高分子同友会
代表幹事　石塚 博昭

2019年度高分子同友会関西例会（企業間研究会）開催のご案内

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より高分子同友会に対し多大なるご支援を賜りまして誠に有難うございます。
さて、以下に恒例の関西例会開催についてご案内申し上げます。

一昨年度より、関西例会の新しい試みとして、高分子学会関西支部にもご協力いただき「企業間研究会」を立ち上げております。本研究会では、講師の先生をお招きした講演会に加え、参加者の皆様方と、企業における様々な課題、特にマネージャークラスの課題をテーマとした議論を行いたく考えております。

講演会の講師には京都大学大学院 教授の山口 栄一 先生をお迎えして「イノベーションと科学の同時危機 －日本沈没を救う方法を考える」と題したご講演をいただきます。また講演会後には、参加者間で議論を深める予定にしております。

同友会会員企業の社員の方及び高分子学会会員企業の方はどなた様も参加いただけます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

【日　　時】 2019年12月12日（木）：15：00～20：00

【会　　場】 住友クラブ
大阪市西区江戸堀 1 丁目 13 番 10 号（成泉ビルディング）
TEL:06-6443-1986

【講　　師】 京都大学大学院 教授 山口 栄一 先生
【演　　題】 イノベーションと科学の同時危機 －日本沈没を救う方法を考える
【講演要旨】 20 世紀後期に「科学技術立国」として世界を牽引した日本の科学とハイテク産業は、21 世紀に入って突然凋落を始めた。いったい何が起きたのか。その原因は大企業の研究軽視のみならず、イノベーション政策の失敗にあったことを解明する。ついで、科学の発見からイノベーションが生まれる原理を明らかにし、日本の科学とイノベーション復興に向けた具体的な処方箋を示す。最後に、高分子化学から「パラダイム破壊型イノベーション」によって新産業を生むべきベンチャー起業の方法の例を挙げる。

【スケジュール概略】

15:00～15:30	本会の趣旨説明、参加者自己紹介
15:30～17:10	ご講演及び質疑応答
17:10～18:00	課題毎のチームに分かれディスカッション
18:00～18:10	ディスカッションのまとめと講師によるご講評
18:15～20:00	懇親会（立食形式）

【参加費】 非会員企業：13,000円（高分子学会会員企業所属の方に限る）
大学関係者：6000円
（後日請求書をお送り致します）
■参加申込締め切り日後に請求書をお送り致しますので、所定の銀行口座にお振り込み下さい。

【募集人数】 約25名（先着順）

【申し込み方法】

添付の参加申込書に必要事項を記載の上、お申込み下さい。

FAX: 03-5540-5332或いは
E-Mail(ptes@spsj.or.jp)、
またURLからの申し込みも可能です。
https://www.kktcs.co.jp/doyukainet/asp/login.aspx

以上

申込締切日　2019年12月9日（月）

高分子同友会 FAX　03－5540－5332

2019年度関西例会参加申込書

<<2019年12月12日（木）実施>>

関西例会に参加を申し込みます。

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

企業名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属部署・役職：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　FAX番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

E-mail：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申し込み締切日　：　2019年12月9日（月）

公益社団法人 高分子学会　高分子同友会事務局
〒104-0042　東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル6階
Tel: 03-5540-5331　　Fax: 03-5540-5332
email: ptes@spsj.or.jp